

看護専門外来

福岡大学病院では、専門的知識・技術を有する看護師が、医師他メディカルスタッフと連携し、患者さん・ご家族へケアや相談などに対応する看護師主体の外来を開設しています。

がん相談

当院は、地域がん診療連携拠点病院であり、がんの治療や療養生活について相談できる「がん相談支援センター」があります。患者さんやご家族、一般の地域の方々など、どなたでも利用することができます。がんの診断や治療、療養生活などに伴うさまざまな不安や悩み、仕事との両立、セカンドオピニオンに関する事など、がん専門相談員の看護師がお話をお伺いし、必要時は多職種と連携をとりながら問題を解決するお手伝いをいたします。

また、がんに関する資料や冊子など、様々な種類の本をそろえた「がん情報サロン」があり、自由に閲覧することができます。「多目的室」には、治療に伴う様々な症状への対応に必要な生活用品の見本があり、利用方法などもご紹介しておりますので、いつでもお気軽にご利用ください。

もの忘れ医療相談窓口

～抱え込まず相談を～

認知症は加齢に伴い誰もがかかる可能性のある身近な病気です。もの忘れ看護相談窓口では、もの忘れや認知症を心配されているご本人やご家族、地域の方々どなたのご相談もお受けします。どのような小さなことでもお気軽にご相談してください。今抱えている思いをお話ししてみませんか。

リンパ浮腫看護専門外来

リンパ浮腫とは、主に婦人科がん・乳がん・皮膚がん等の手術でリンパ節を切除した場合や、放射線治療後に起こる手足のむくみです。リンパ浮腫は、一度発症すると完治は難しく日常生活に支障がでます。

リンパ浮腫看護専門外来では、患者さんのリンパ浮腫の状態に応じて自宅でできるケアの方法を指導したり、外来でケアを行いながら、リンパ浮腫の軽減のお手伝いをさせていただいたりしています。

助産師外来

助産師外来は、妊婦さん方の「妊娠やお産、育児についてもっと話を聞きたい、相談したい」という希望にお答えするための外来です。産後の方には母乳育児の相談や育児の相談も行っております。出産は女性にとってとても重要なライフイベントです。私たち助産師は、妊娠、出産、育児がより良いものとなるようにサポートさせていただきますと思います。

ストーマ外来

対象者：ストーマ（人口肛門・人工膀胱・ろう孔）を造設された方

こんな時は受診してください。

- ・退院直後でストーマケアに自信がない時
- ・退院後、ストーマケアで困った時
- ・ストーマ周囲の皮膚のトラブルがあった時
- ・装具からの尿や便漏れが頻回になった時など

なお、受診の際は使用中のストーマ装具やアクセサリーの持参をお願い致します。

消化器ストーマ

お問い合わせ先：消化器センター外来

尿路ストーマ

お問い合わせ先：腎・泌尿器・膠原病センター外来